

坂本 竜太郎



吉田 栄光



青木 稔



矢吹 貢一



鈴木 智



県政をリードする  
県議会最大会派の自民党

# 福島を切り拓く

Lib Dems

The Liberal Democratic Party of Japan



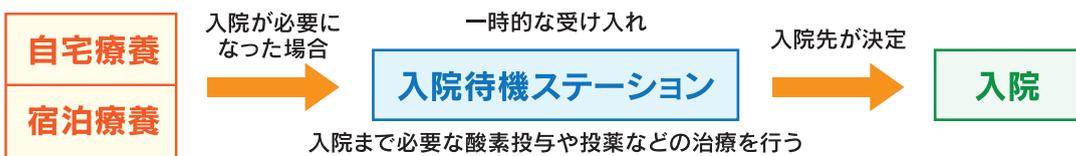
## いち早い医療体制の設置と安心確保 浜通りの復興・再生をより一層進めていきます。



### 命と暮らしを守る

#### 入院待機ステーションの設置

感染状況や自宅療養者の増加を踏まえ、今後に備えた体制整備として、自宅療養者等の体調悪化時において、入院までの間、一時的に受け入れる入院待機ステーションをいわき市内の医療機関内に設置しました。最大5人程度を受け入れられる施設として8月28日から運用を開始。ひっ迫しているため、入院待機者に対し、入院先が決まるまでの間、一時的に受け入れて酸素投与や投薬等の必要な治療を行い、入院につなげる施設として設置するものです。



- 24時間以内の一時的な受け入れを想定(入院先が決まり次第、搬送)
- 基本的には軽症患者の対応となるが、酸素投与や投薬など必要が必要なケースは医師の判断により治療を行う

#### 大規模接種会場の設置

希望される方への接種を加速するため、各中核市との共同運営による大規模接種会場をいわき市をはじめとした計6会場を開設して、県全体で2万8千人分の接種を予定しています。

##### 接種対象者

- ① ワクチン接種を1度も受けていない12歳以上の者で、モデルナ社製ワクチンの接種を希望する者
- ② モデルナ社製ワクチンを1回接種済みの者で、やむを得ない理由で2回目の接種を受けられない者



### 故郷を取り戻す

令和4年頃に帰還困難区域内における特定復興再生拠点区域の一部で避難指示の解除が予定されている中で、地元自治体から強い要望のある、拠点区域外の宅地の除染・家屋の解体、さらには、営農意欲のある農業者が有する農地

の除染など、帰還困難区域全体の避難指示解除に向けた今後の方向性を示し、切れ目ない復興・再生を進めることを、党本部及政府に対し強く要望し、故郷を取り戻すための努力をし続けております。



議員情報

企画環境委員会 委員

青木 稔

いわき市中央台飯野三丁目13-2  
TEL.0246-28-4233  
FAX.0246-25-1293

自由民主党福島県議会議員会 会長

吉田 栄光

双葉郡浪江町北幾世橋宇伊織迫1-3  
TEL.0240-23-5337  
FAX.0240-23-5376

自由民主党福島県議会議員会 政務調査会長

矢吹 貢一

いわき市平字権現塚32-2  
TEL.0246-21-5484  
FAX.0246-21-5484  
E-mail:y-5139yabuki@vega.ocn.ne.jp

土木委員会 委員

鈴木 智

いわき市小名浜大原字丁新地63-1  
TEL.0246-84-9339  
FAX.0246-84-9339  
E-mail:satoru-s@pd5.so-net.ne.jp

総務委員会 副委員長

坂本 竜太郎

いわき市植田町南町1-2-16  
TEL.0246-63-5910  
FAX.0246-63-5856  
E-mail:sakamotoryutaro.kouenkai@gmail.com

# ふくしま自民党11の約束



## 1 新型コロナウイルス感染症対策を強化します

- ワクチン接種の推進と新薬提供へのスピードアップ
- 検査機関・医療機関における診療・検査体制の拡大強化と医療用物資の確保など医療提供体制の整備
- 発熱外来の充実と効率的な医療提供体制の構築、今後の感染拡大を想定した病床・療養施設の確保と受け入れ体制の強化
- 基本的な感染防止対策の徹底に向けた情報発信の強化
- 経済的影響を受けた事業者への経営支援の強化と県産品の消費拡大や販売促進の取組強化
- テレワーク・リモートワークの拡大を踏まえた移住・定住の取組強化
- 園児、児童、生徒の集まる場での感染拡大防止とICTを活用した学習環境の整備促進



## 2 ふくしまならではの地方創生を進めます



- サービス業等の人手不足や介護・育児等の現役世代を支える分野における高齢者の就業促進
- 県内外の大学生等に対するふるさとで働くことの魅力発信と県内産業の人材確保・定着の推進
- 交流人口・関係人口の拡大と移住者等の受入体制づくりの強化
- 短期間の就労体験や地元住民とのふれあいを通じた将来的な移住・定住人口の増加に向けた取組強化
- 福島大学食農学類と連携した地域の核となる農業者等による地方創生の取組推進
- DXデジタル変革による県活性化

## 3 避難地域の復興加速化と被災者の生活再建を支援します



- 帰還希望者の居住空間の整備
- 東京2020オリパラ大会野球・ソフトボール競技開催をレガシーとした地域活性化につながる関連事業の推進
- 広域的な物流や地域医療、産業を支えるふくしま復興再生道路の整備促進
- 避難地域12市町村における特定復興再生拠点区域外の避難指示解除に向けた取組強化
- 被災した中小企業・小規模事業者の事業再開等の支援強化
- 二次救急医療をはじめとした双葉地域に必要な医療の確保

## 4 ふくしまの環境回復を実現します



- ALPS処理水の取扱いに関する正確でわかりやすい情報発信の強化
- 除去土壌等の県外最終処分の実施
- 県内原発の全基廃炉の早期実現
- 廃炉に関する知見の集積と本県の現状の情報発信力の強化
- イノシシなど野生動物による人的被害・農林業被害に対する総合的な対策の強化

## 5 子育て・健康・医療・福祉の充実と人口減少を克服します



- 福島県子どもを虐待から守る条例に基づく児童虐待の根絶に向け関係機関と連携した積極的な取組強化
- 女性活躍に関する、働き方改革等取組の促進
- 障がいのある人もない人も共に暮らしやすい福島県づくり条例の推進とヘルプマークの普及
- 18歳以下の医療費無料化の継続
- 健康長寿のための事業促進と地域・職域における効果的な保健事業の支援強化
- 福祉・看護人材不足の解消に向け、職場内研修の強化、新規採用職員への支援等様々な事業の総合的な展開

## 6 教育環境と次代を担う人づくりの充実を図ります



- ICTの活用等による学びの変革の推進
- 新学習指導要領に基づく教育内容の充実と英語指導力の向上
- 子どもたちの自然体験・社会体験活動への支援強化と震災の教訓の継承に関する取組の推進
- 老朽化した県立高校・特別支援学校の校舎等の大規模改修等子どもたちが安心して学べる学習環境の整備
- 福島イノベーション・コースト構想を担う人材の育成
- 健康マネジメント能力の育成による子どもたちの体力の向上と肥満傾向児の出現率低下に向けた取組の推進
- 「ふくしま学力調査」による児童生徒一人一人の学力を確実に伸ばす教育の推進

## 7 農林水産業を力強く再生します



- 福島県産品の信頼回復と競争力の強化
- 沿岸漁業の本格操業に向けた取組への支援強化とGAP・水産エコラベル等の取得支援と販路拡大
- 県産加工食品の安全性の確保と県内食品等事業者への「ふくしまHACCP」の導入推進
- 高齢化・担い手等中山間地域の課題解消に向けた取組の強化
- 福島大学食農学類と連携した本県農林水産業の再生及び成長産業化に向けた取組の推進
- 経営所得安定対策等の恒久的予算確保による農業経営の安定化
- 市町村を越えた広域的な高付加価値産地の形成による営農再開の加速化

## 8 商工業の足腰を強化し雇用を創出します



- コロナ禍における中小企業、小規模事業者の経営支援
- 地域を支える中小企業・小規模事業者の事業承継の課題解決に向けた取組の強化と人材の確保
- 県内企業と会津大学等との連携によるICTを活用した生産効率化システムの開発・技術導入など、先端ICT関連産業の集積
- 県内に新たな企業が生まれ着実に成長していく総合的な創業支援の強化
- 県産品振興戦略に基づく県産品の情報発信と販路拡大
- 日本一の県産日本酒の発信強化
- 県産品の積極的な輸出拡大

## 9 新産業の創出・集積でふくしまの復興を牽引します



- 福島イノベーション・コースト構想の中核拠点である国際教育研究拠点の早期実現
- 国、市町村、大学・研究機関、企業等の連携強化による福島イノベーション・コースト構想の推進
- AI・IoT技術を活用できる人材育成と技術の利用促進
- 医療機器開発から事業化まで企業の状況に応じた適切な支援による更なる医療関連産業の集積
- 地域と共生する再生可能エネルギー事業の立ち上げ支援と家庭や地域における導入促進
- 水素社会実現のモデル構築に向け、県内における水素ステーションの導入と燃料電池自動車の導入推進

## 10 観光振興と風評・風化対策を強化します



- ウィズコロナを踏まえたワーケーション、発酵ツーリズム等新しい観光の推進
- ホープツーリズムの新たなプログラム創出など本県観光の本格的な復興に向けた取組の強化
- 地域活性化に向けた体験コンテンツの充実及び人材育成など受入体制の整備
- 福島の観光地でしか味わえない食の磨き上げや旅行商品の造成など、食と観光を融合した誘客策の展開
- 福島空港定期路線の再開・拡充と空港のにぎわい創出、ビジネスや個人旅行での利用拡大等の各種事業の展開
- JR只見線的全線復旧を見据えた地域振興の促進

## 11 令和元年東日本台風福島県沖地震からの復旧と県土の強靱化・防災力の向上を図ります



- 流域治水の考え方の普及と各級主体の連携強化
- 浜通り・中通り・会津との東西の広域ネットワークの強化
- 緊急輸送路等の整備による災害に強い道路ネットワーク構築の実現
- 防災対応体制の強化と災害時健康危機管理支援チームの設置など大規模災害に対応できる体制の整備
- 避難指示区域内における大規模火災対応訓練など県内各消防本部の消防力の向上
- 災害を「自分事」として日頃から避難行動を考える「マイ避難」の推進
- 福島県緊急水災害対策プロジェクト・阿武隈川緊急治水対策プロジェクトの推進
- 感染症防止の観点を取り入れた避難所運営に対する支援の強化

